



令和3年度早川南小学校だより ♪

はるき



令和3年7月8日

No.13

校長 河西 弘明

☆シ セタ集会…願いを込めて…!

昨年度は飾りつけのみ行ったセタ集会を、今年は、みんなで集まって楽しく開催できました。

児童会本部より、数日前に短冊が配られました。もちろん、職員全員にもです。子どもたちは、各々が自分の夢や願いを短冊に書き込んで、一緒に飾る折り紙で作ったセタ飾りも持ち寄って、6日の青空時間に児童玄関に集合しました。役員が司会をし、集会が始まりました。

笹は、毎年、6年生の保護者のお宅の竹林から、ご厚意でいただいています。今年も高さ約5mもある見事な笹を切っていただき、その笹に短冊と飾りを結び付けました。階段の手すりに結わいつけられると、子どもたちから「うわ〜!」という歓声が上がりました。その後は、みんなでセタクイズをして楽しみました。

短冊に込められたみんなの願いは…ここではちょっと内緒にしておきますが、なかなかユニークだったり、「へえ、そうなんだ!」と感心したりするものだったり…。しかし、どれも子どもらしく、また素直な気持ちが表れていて、微笑ましく思いました。みんなの願いが叶うといいなと思いました。



「海のコエがきこえる!」〜演劇鑑賞教室〜



昨日7日は、2年ぶりとなる演劇鑑賞教室が、町民体育館にて、町内保育所・小中学校が参加して開催されました。これまでも来ていただいている「劇団たんぽぽ」による、海の環境問題について考える内容の、「海のコエがきこえる〜サイレントボイス〜」が上演されました。

主人公の小学生ナミは、ペットボトルに手紙を入れて海に流す「メッセージボトル」をやってみたいと思うのですが、友だちのカイは「ゴミになる…」と反対です。ペットボトルを流そうとしたときに、二人で落ちてしまった海の中で、二人が出会ったものは…。長い年月、海の中で漂い、沈んだままのゴミたちの声を聞いて、ナミは「やっぱり、メッセージボトルは海の生き物たちにとって、生きることを妨げるゴミになってしまう」ことに気づき、「海の生き物たちを守るためにも、人間がゴミを捨てることは止めよう」と気持ちを入れ替えます。SDGsという取り組みをご存じだと思いますが、地球環境を守っていくことは、私たち人間が未来を生きていく上で、とても重要なことです。児童生徒の感想発表でも、そのことについて考えさせられましたという内容があり、きっと子どもたちの心の中には、生の演劇の素晴らしさと同時に、海を大切に守っ



ていこうとする気持ちも残ったことでしょう。

最後に、劇団員の方々とふれあう時間が少しあり、子どもたちは小道具で登場したカメやエビやクラゲを近くで見せてもらって、大喜び。みんな、笑顔で帰りのバスに乗りました。

とても楽しくてためになる演劇鑑賞教室でした。

☆明日は授業参観です。ぜひお越しください!

ご来校をお待ちしています。☆